

コンデンサー型ヘッドホン フラッグシップモデル 比較試験

STAX AIRBOW



AIRBOW SRM-253
販売価格 (税込) ¥45,000

AIRBOW PAC-253
販売価格 (税込) ¥33,000

STAX SRM-007tA 定価 (税別) ¥147,000
販売価格はお返します



STAX SR-007A

定価 (税別) ¥200,000

STAX SR-009

定価 (税別) ¥370,000

販売価格はお返します



AIRBOW SR-SC11

販売価格 (税込) ¥68,000

AIRBOW SR-SC21

販売価格 (税込) ¥98,000

世界で唯一コンデンサー型ヘッドホンを作っている STAX から、最高機種として SR-009 が発売されました。SR-009 は従来のトップモデル SR-007A から大幅に進歩した新しい振動板と新しい駆動系を備えています。STAX のイヤースピーカーの発音部 (振動板と駆動系がユニットになったもの) が大幅に改良されるのは、実に 1987 年以後のことです。逸品館ではこの高音質に注目し、以前から STAX の製品をお薦めしてきました。しかし、STAX の最高級モデルはヘッドホンとしては非常に高価格なので、STAX のコンデンサー型ヘッドホン (イヤースピーカー) にクライオジェニック処理 (DCT 処理) を施せば低価格の製品から上級モデルを超える音が出せるのではないかと考え、STAX の協力を得て STAX SR-404 にクライオ処理 (DCT 処理) を始めとする独自の高音質化を行ったオリジナルモデルの開発を行い、AIRBOW SC-SR1 として製品化することに成功しました。

狙い通り、当時の STAX 最高モデル SR-007 の約半分の価格で SR-007 を超えるほどの高音質を実現できた SR-SC1 は、発売から半年を待たず 100 セットを大きく超える販売台数を記録し、AIRBOW コンデンサーヘッドホンという新たなファンが生まれました。しかし、この素晴らしい SR-SC1 もベースモデル SR-404 の生産完了によって生産の継続ができなくなりました。そこで、SR-SC1 の後継機種として STAX 新製品の SR-307/407/507 をベースに AIRBOW 独自の高音質化を行った製品の開発を開始しました。再び STAX の協力を得て完成したのが、SR-407 のカスタマイズモデル・SR-SC11 と SR-507 のカスタマイズモデル・SR-SC21 の 2 機種です。今回は、この 2 つの AIRBOW イヤースピーカーとその専用アンプ AIRBOW SRM-253/PAC-253、STAX の新旧トップモデル SR-009 と SR-007A と STAX の最高級アンプ SRM-007tA を組み合わせて聞き比べを行いました。STAX の最新フラッグシップモデル SR-009 は SR-007 からどれくらい進歩しているのか？ AIRBOW の新型ヘッドホンは、再びそれを大幅に下回る価格で STAX の TOP モデルに迫るサウンドを実現できるのか？ テスト結果を是非ご覧下さい！

AIRBOW SR-SC1、新製品の SR-SC11/SR-SC21 および SRM-253 の開発生産に関し、STAX から多大な援助とご厚意を賜ったことを深く感謝いたします。尚、今回のテストは AIRBOW コンデンサー型ヘッドホンシステムの音決めをしている逸品館代表 清原裕介が行っていますので、若干 AIRBOW の採点が甘いかも知れません。また、それぞれのイヤースピーカーと専用ドライバンプの音質判断は、組み合わせる音源 (SACD プレーヤー) との相性や、個人の好みで判断が変わると思います。それでも私は低価格の AIRBOW 製品の音質が、高価な STAX 製品に匹敵すると確信しています。STAX SR-009 の試験機もご用意して、AIRBOW 製品は全機種を店頭に設置し STAX はほぼ全製品が 1 号館店頭でいつでもお試し頂けます。逸品館が自信を持ってお薦めする世界最高のヘッドホンシステムの音質を普段お聞きになるソフトをご持参の上、実際にご評価くだされば幸いです。

使用機材



AIRBOW UX15E/Limited

販売価格 (税込) ¥1,500,000



Antelope Audio OCX Master Clock

販売価格 (税込) ¥158,000

再生プレーヤーには AIRBOW のトップモデル UX15E/Limited に高音質クロックジェネレーター Antelope Audio OCX を使いました。まず最初に STAX SR-007A+SRM-007tA を聞き、それを基準の「10 点」として相対的な感覚で他のモデルの採点を行いました。



試験ソフト (1) Hilary Hahn plays Bach (CD) : Sony

バイオリンのソロアルバムで楽器から出る音の関係が正しいか？ そうでないかの判定とバイオリンの直接音とホールの反射音の関係を聞き分けることが出来ます。

10点	12点	14点	14点
コンデンサヘッドホンらしく余計な音が耳に響かず、響きが透明で素晴らしい。非線形に視かき過ぎて音と異質な音が、バイオリンの振動の動く音が丸く、他のアタックが少し鈍い。高域の伸びが丸くなるため、まごつきやハルがこたつたような違和感を感じる。音がこたつた。	007Aに比べ高域がすっきりと伸びている。待て、高域がやわらさく感じることがあるがそれはソフトのはじだろ。再検定される音の伸びは007Aの音源よりも短く、SR-009では高域の伸びが丸くなる。また、SR-009の音の伸びが丸くなる。SR-009の音の伸びが丸くなる。SR-009の音の伸びが丸くなる。	SR-009に比べ高域がすっきりと伸びている。待て、高域がやわらさく感じることがあるがそれはソフトのはじだろ。再検定される音の伸びは007Aの音源よりも短く、SR-009では高域の伸びが丸くなる。また、SR-009の音の伸びが丸くなる。SR-009の音の伸びが丸くなる。	SR-009に比べ高域がすっきりと伸びている。待て、高域がやわらさく感じることがあるがそれはソフトのはじだろ。再検定される音の伸びは007Aの音源よりも短く、SR-009では高域の伸びが丸くなる。また、SR-009の音の伸びが丸くなる。SR-009の音の伸びが丸くなる。
SRM-253を聴くとSRM-007tAの高音質が真実の姿で現れてきたことがわかる。音が少し少なくなるがバイオリンの振動がしっかりと、音が丸くなる。遠くまで音が丸くなる。遠くまで音が丸くなる。遠くまで音が丸くなる。	高域の伸びがすっきりと伸びたようにも聞こえるが、音のクイックさが足りない。音のクイックさが足りない。音のクイックさが足りない。音のクイックさが足りない。	SR-009に比べ高域がすっきりと伸びている。待て、高域がやわらさく感じることがあるがそれはソフトのはじだろ。再検定される音の伸びは007Aの音源よりも短く、SR-009では高域の伸びが丸くなる。また、SR-009の音の伸びが丸くなる。SR-009の音の伸びが丸くなる。	AIRBOWが音を出している。生駒の音の伸びが丸くなる。ヘッドホンの存在が完全に消え、ホールで音源を聴いている気分で聴ける。SR-009の音の伸びが丸くなる。SR-009の音の伸びが丸くなる。SR-009の音の伸びが丸くなる。



試験ソフト (2) Lady Gaga Born This Way (CD) : STREAMLINE RECORDS

最新の POPS や ROCK の要素が詰め込まれた録音の良いソフトです。シンセサイザーの音はごまかしがきかず、出ない音があれば何か足りなく聞こえます。ヘッドホンで体が揺れるような「乗りの良い低音」が出るかどうか？ もしこのソフトが気持ちよく聞ければ、スピーカーは要らなくなってしまう。

10点	10点	16点	14点
すべてのソフトで感じたことだが、SR-007AとSRM-007tAを聴くと、高域が丸くなる。高域が丸くなる。高域が丸くなる。高域が丸くなる。	高音がすっきりと伸びる。音が近く聞こえる。低音が響かなくなる。音が丸くなる。音が丸くなる。音が丸くなる。	アンプがSRM-007tAであることを忘れさせるような、元気でパワフルな音が出る。音の伸びが丸くなる。音の伸びが丸くなる。音の伸びが丸くなる。	SR-SC11よりも音が丸くなる。音が丸くなる。音が丸くなる。音が丸くなる。
中低音の伸びが丸い。高音の伸びが丸い。高音の伸びが丸い。高音の伸びが丸い。	高音がすっきりと伸びる。音が近く聞こえる。低音が響かなくなる。音が丸くなる。音が丸くなる。音が丸くなる。	アンプを覚えるのを忘れているようにも聞こえる。音が丸くなる。音が丸くなる。音が丸くなる。	出たばかりの音源が丸くなる。音が丸くなる。音が丸くなる。音が丸くなる。

